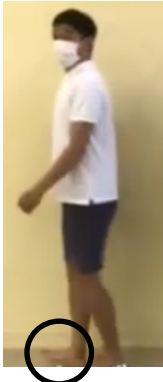


大項目	環境の把握 ④感覚を総合的に活用した周囲の状況についての把握と状況に応じた行動
小項目	粗大運動（身体を大きく動かす）
タイトル （教材名）	どうぶつウォーク②（ペンギン、ワニ、アザラシ）
目的 身につけてほしい力	・ 体幹の筋肉を鍛える。 ・ 姿勢の保持を行える時間を長くする。
教材の概要 材料 作り方 工夫点など 画像	【ペンギンあるき】  立ったまま行こう。つま先を床からあげて上に伸ばすようにする。そのまままっすぐ前に歩く。歩く時は胸を張って背筋を伸ばす。そうすることで体幹に刺激が入る。 【ワニあるき】  お腹を床につけて、両手両足を使って前に進む。足の指先で床をけるようにして前に進むとよい。肩と股関節の動く範囲が広がるようになる。 【アザラシあるき】  肩から腕の力を使って前に進む。前に進む時に、お腹が床につかないように意識する。そうすることで体幹に刺激が入る。 【用意するもの】 特になし
教材の使用方法	・ 児童生徒の実態に合わせて実施する。
その他	・ 固有覚、前庭覚、触覚に刺激を入れる取り組みです。 ・ 自立活動の他の項目との関連例 ＜環境の把握＞①保有する感覚の活用 ＜身体の動き＞①姿勢と運動・動作の基本的技能 ⑤作業に必要な動作と円滑な遂行 ・ 参考文献「発達の気になる子の感覚統合あそび」川上康則 ナツメ社 2015 年

